

JAMA統一データシート  
入力マニュアル  
(東海理化版)  
Version 2.1

2009.10.14  
株式会社 東海理化  
技術管理部

## 改訂履歴

日付	Ver.	ページ	内容
2009.10.14	2.1	6	「構成材料を検索」後の手順を補足修正
2009.10.12	2.0	—	全面改訂
2009.07.10	1.4	—	—

# 目次

1	概要	P. 4
2	JAMAシート入力依頼の業務フローについて	P. 5
3	材料情報の入力について	P. 6
4	原材料No.の入力について	P. 7
5	材質表示の入力について	P. 8
6	ASSY・Sub-Assy・CP品の入力について	P. 9
7	支給部品・材料の入力について	P. 12
8	お問い合わせ先	P. 13

# 1 概要

## 本マニュアルについて

本書は、JAMA統一データシートVer.2.10(以下、JAMAシートとする)に関する弊社独自入力ルールのマニュアルです。JAMAシートの入力に関する基本事項は公式マニュアルである、EDSジャパン作成の「JAMA 統一データシート 操作手順書」となりますので、JAMAシートの各部の解説、用語の定義及び入力に関する詳細については、公式マニュアルをご参照下さい。

参考:

(社)自動車部品工業会(JAPIA)ホームページ

<http://www.japia.or.jp/>

JAPIA ホームページ>JAMA/JAPIA統一データシート

## 入力作業の準備

JAMA統一データシート及びJAMA統一データシート(外部リスト)のほか、東海理化のホームページから以下のものを入手して下さい。  
・原材料リスト

<http://www.tokai-rika.co.jp/supply/green.html>

グリーン調達コーナー(東海理化ホームページ)>JAMA統一データシートについて>原材料リスト

### 【作成要領】

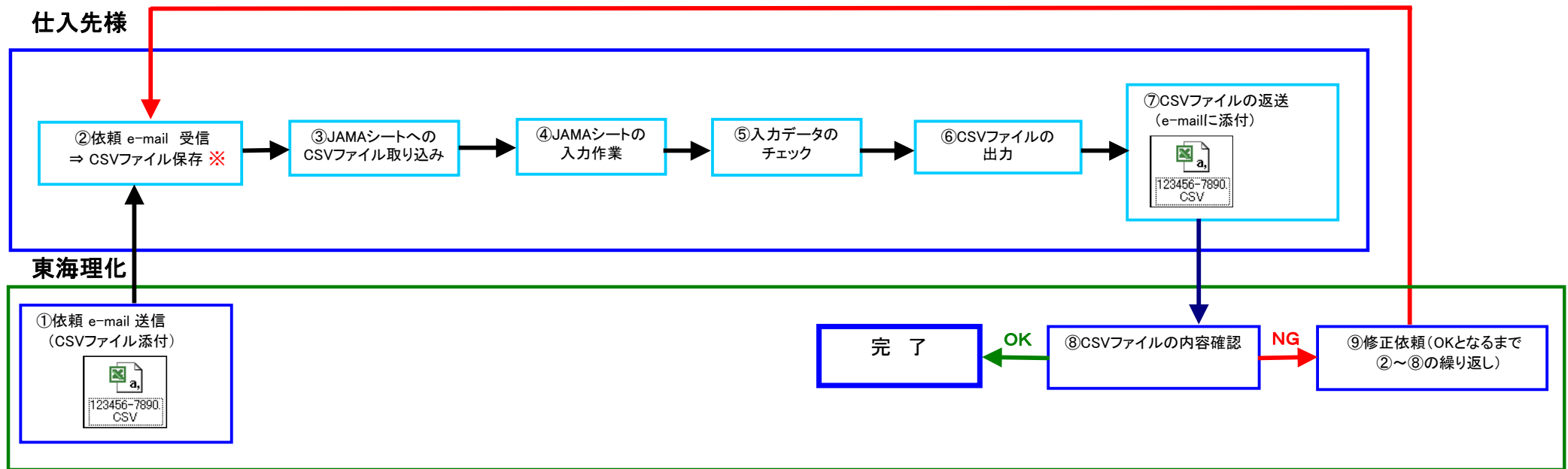
JAMAシートに調査依頼時のメールに添付されているCSVファイルを取り込むと、調査元情報(基本情報)・納入品番/名称情報がJAMAシートに表示されます。

調査元情報(基本情報)については、回答日のみ入力を行って下さい。

カーメーカーコード	仕入先コード	仕入先名	回答期限	回答日
不要	入力済み	入力済み	入力済み	手入力※

※【記入漏れに注意】 回答日は、データ作成日もしくは提出日。YYYY/MM/DDの形式で入力願います。

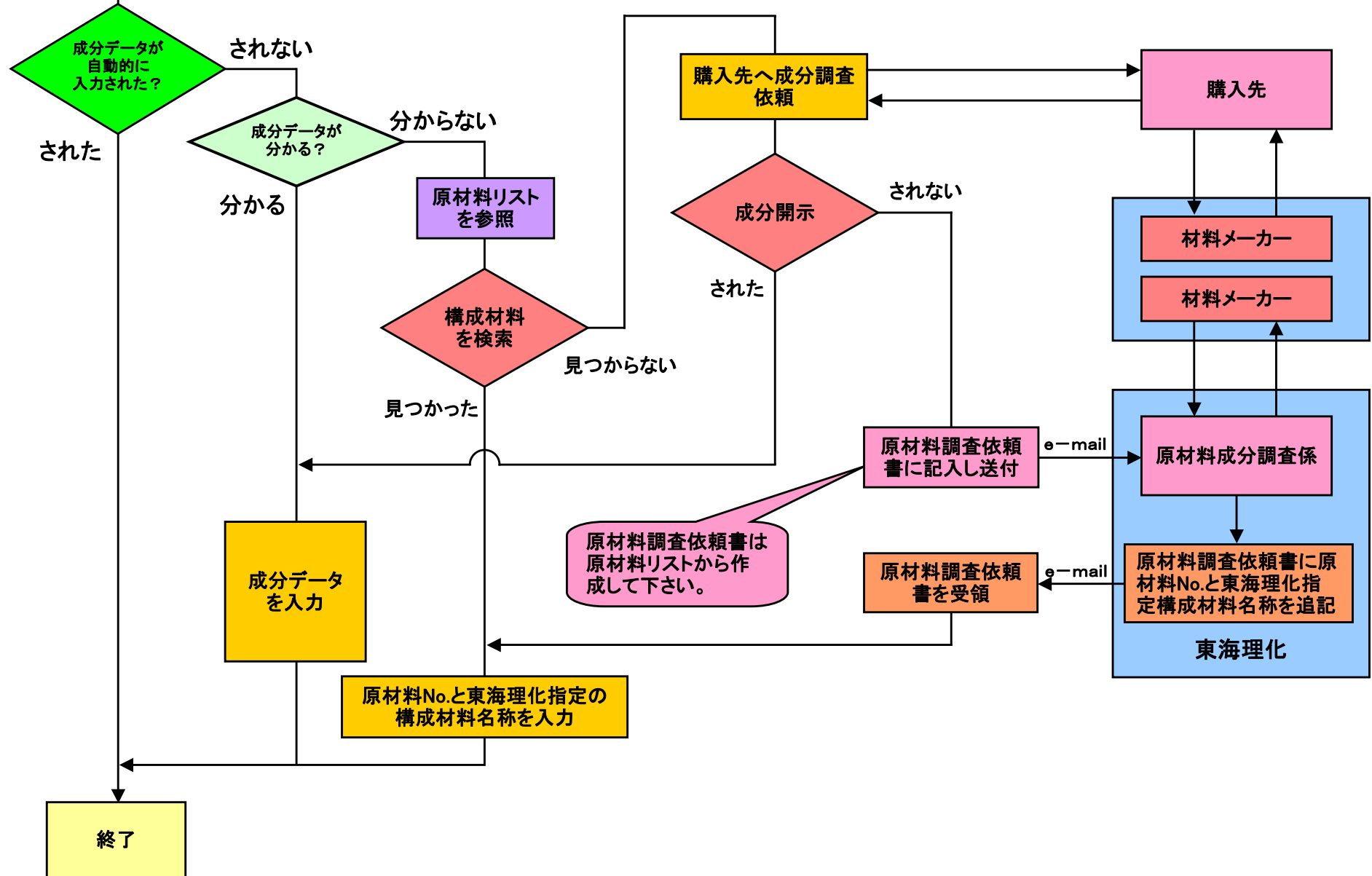
## 2 JAMAシート入力依頼の業務フローについて



※依頼e-mailに添付されているCSVファイルは、Microsoft Excelで開かず、そのまま同じ名前で保存して下さい。  
Excelで開いてから保存するとCSVファイルが破損することがあります。  
誤ってExcelで開いて保存してしまった場合は、すぐに依頼e-mailの送信者に連絡し、CSVファイルの再送を依頼して下さい。

### 3 材料情報の入力について

JAMA統一データシート 操作手順書  
JAMA/JAPIA統一データシート 簡易入力マニュアルを参照し構成材料の入力実行時




## 4 原材料No.の入力について

原材料No.を用いて入力することにより標準入力に比べ、JAMAシートへの入力が簡易になります。

### 《入力項目》

原材料No.を用いる際は、以下の項目に弊社が指定したものを入力して下さい。

※  は入力が必要な箇所です。

7		12												13	14	15	16	17	18	19	48	
構成番号		構成材料												構成材料名称	材料商品名	材料質量 [g/構成部品] 四捨五入	材料規格	材料コード (金属・その他)	材料記号 (樹脂・ゴム)	Y08材料分類 コード	社内材料コード	
		表面処理 識別												選択								

### 《入力注意事項》

#### 【項目番号48】社内材料コード

原材料リストで検索した原材料No.を入力してください。

#### 【項目番号13】構成材料名称

選択ボタンより、原材料リストにて指定されている構成材料名称を選択して入力して下さい。

#### 【項目番号16-19】

構成材料名称を選択すると、自動入力されます。

20		23	24	25	26	47
含有数 整理番号		プロセスケミカル の存在形態	化合物コード	化合物名称	化合物 含有率	Node ID [化合物] (MIS管理)
		選択	選択			9999
		system	Miscellaneous	100		

### 《入力注意事項》

#### 【項目番号24】化合物コード

選択ボタンからmiscを入力し、Node IDが9999のものを選択して下さい。

#### 【項目番号26】化合物含有率

100を入力して下さい。

#### 【項目番号25,47】化合物名称、Node ID(化合物)

化合物コードを選択入力すると、自動入力されます。

### 《エラーチェック後以下のようなエラーメッセージが出ます》

原材料No.を用いる入力では、下図のようなメッセージが表示されますが、そのままCSVファイルの出力へ進んで下さい。(このメッセージになったら完了です。)

	A	B
1	AB24	[mes60:警告] 10%を超えるワイルドカード物質が含まれています。
2		

\\表紙\入力帳票\入力要領\MESSEGE\

## 5 材質表示の入力について

32
材質表示

### 【項目番号32】材質表示

以下の場合、“Y”または“N/A”の入力が必須になります。

(「N」は図面指示があるにも関わらず、材質表示をしていない場合となる為、弊社では使用しない)

### 【項目番号19】VDA材料分類コード

- ・5.1.a、5.1.bの材料で質量の合計が100gを超える場合
- ・5.3の材料で質量の合計が200gを超える場合

### 記号及びその意味

Y	図面指示通りに表示している場合
N/A	質量、形状、外観、表面処理の仕様上、表示不要の場合
N	図面指示があるにも関わらず、材質表示をしていない場合 (弊社では使用しません)

## 6 ASSY・Sub-Assy・CP品の入力について

Assy、Sub-Assy、CP で、調査先で組み付けのみ行なっている場合、全体の構成ではなく、構成の一部のみ入力します。

以下の2つが対象となります。

- ①組み付けのみの場合
- ②東海理化品番のつかない材料を用いて組み付けをした場合

### 《入力項目》

※            は入力が必要な箇所です。

### ①組み付けのみの場合

Assy、Sub-Assy、CPの質量以外、入力項目がない場合は、【項目番号7】構成番号までが入力対象となります。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
	納入部品				部品構成						
連番	納入部品番号	納入部品名称	納入部品質量 [g/部品] 自動調整	設計変更番号	登録済 区分 選択	構成番号	構成部品番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個] 自動調整	構成部品数量 [1/直上構成部品]	

### 《入力時注意事項》

#### 【項目番号4】納入部品質量

納入部品単位の質量を入力してください。

#### 【項目番号7】構成番号

必ず「1」を入力してください。

### 《エラーチェック後以下のようなエラーメッセージが出ます》

Assy、Sub-Assy、CP品の質量のみ入力の場合

そのままCSVファイルの出力へ進んで下さい。(このメッセージになったら完了です。)

	A	B
1	024	[mes9:エラー] 末端の部品には必ず材料が必要です(ただし、登録済データは除く)。
2		

表紙(入力帳票(入力要領)MESSAGE/

②東海理化学品番のつかない材料を用いて組み付けをした場合

東海理化学品番のつかない材料(副資材/金属/樹脂など)を使用の場合は、材料情報の入力が必要となります。

納入部品				部品構成						
連番	納入部品番号	納入部品名称	納入部品質量 [g/部品] 自動調整	設計変更番号	登録済 区分 選択	構成番号	構成部品番号	構成部品名称	構成部品質量A [g/個] 自動調整	構成部品数量 [1/直上構成部品]

《入力時注意事項》

【項目番号4】納入部品質量

納入部品単位の質量を入力してください。

【項目番号7】構成番号

必ず「1」を入力してください。

構成材料							
表面処理 識別	構成材料名称 選択	材料商品名	材料質量 [g/構成部品] 四捨五入	材料規格	材料コード (金属・その他)	材料記号 (樹脂・ゴム)	W06材料分類 コード

《入力時注意事項》

【項目番号15】材料質量

材料の質量を入力してください。

【項目番号4,15】納入部品質量、材料質量

一部のみ入力するため、【項目番号4】納入部品質量と【項目番号15】構成材料の質量(複数ある場合はその合計値)は異なります。

そのため、入力データチェックの結果は必ずエラーになります。

化合物				リサイクル						
含有数 整理番号	プロセスケミカルの存在形態 選択	化合物コード 選択	化合物名称	化合物 含有率	再生材使用率 (工程内リサイ クル材) 最小値	再生材使用率 (工程内リサイ クル材) 最大値	再生材使用率 (市場回収材) 最小値	再生材使用率 (市場回収材) 最大値	材質表示	アプリケー ション 選択

《入力時注意事項》

【項目番号32】材質表示

図面を確認し、Yまたは N/A を入力してください。

39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
部工会オプション									構成材料
構成部品 質量単位 選択	構成部品 数量単位 選択	調査元 材料記号 もしくは 支給材コード	化合物含 有率 (最小値)	化合物含 有率 (最大値)	化合物含 有率 (残部)	Node_ID [部品] (LIMS管理)	Node_ID [材料] (LIMS管理)	Node_ID [化合物] (LIMS管理)	社内材料コード

### 《入力時注意事項》

#### 【項目番号48】社内材料コード

当社の原材料No.のある副資材が使用されている場合は、  
原材料No.を用いる入力と同じ処理となります。

### 《エラーチェック後以下のようなエラーメッセージが出ます》

Assy、Sub-Assy、CP品の質量と副資材情報を**全て**入力した場合  
そのままCSVファイルの出力へ進んで下さい。(このメッセージになったら完了です。)

	A	B
1	F24	[mes12:エラー] 下位部品、下位材料の質量合計と納入部品質量/構成部品質量の差が5%を超えています。
2	Q24	[mes12:エラー] 下位部品、下位材料の質量合計と納入部品質量/構成部品質量の差が5%を超えています。
3	AB24	[mes60:警告] 10%を超えるフィールドカード物質が含まれています。
4		
◀▶▶\表紙\入力帳票\入力要領\MESSEGE/		

左記は原材料No.を入力した時の例です。  
化合物情報を入力した場合、3行目のメッセージは表示されません。

## 7 支給部品・支給材料の入力について

### 支給部品について

・支給部品は以下の項目のみを入力して下さい。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
納入部品					部品構成					
連番	納入部品番号	納入部品名称	納入部品質量 [g/部品] 自動調整	設計変更番号	登録済 区分 選択	構成番号	構成部品番号	構成部品名称	構成部品質量g [g/個] 自動調整	構成部品数量 [個/直上構成部品]
					3					

#### 《入力時注意事項》

##### 【項目番号6】登録済区分

選択ボタンから、必ず「3」と入力してください。

##### 【項目番号7】構成番号

必ず「1」と入力してください。

##### 【項目番号8】構成部品番号

必ず東海理化学品番で入力してください。

##### 【項目番号10】構成部品質量

支給部品の質量を入力してください。

##### 【項目番号11】構成部品数量

支給部品の数量を入力してください。

### 支給材料について

東海理化からの支給材料につきましては、原材料No.の入力と同様に行ってください。

東海理化からの支給材料に関しては、弊社で成分調査を致しますので、下記情報を原材料調査依頼書に記入し、原材料成分調査係まで送付して下さい。

- ・支給材料が使用されている部品の東海理化学品番
- ・資材コード

## 8 お問い合わせ先

### JAMAシートに関するお問い合わせ窓口

技術管理部 製品環境室 部品 成分調査係

soc.part@exc.tokai-rika.co.jp

TEL:0587-95-0191

FAX:0587-95-5471

### 原材料No.に関するお問い合わせ窓口

技術管理部 製品環境室 原材料成分調査係

soc.material@exc.tokai-rika.co.jp

TEL:0587-95-0191

FAX:0587-95-5471